

自然食品の店
「プラザナチュラル」から

お歳暮ギフトのご案内

冬の贈り物の季節となりました。贈り物の準備はお済みでしょうか？今年も12月1日(月)～12月20日(土)(注文締切り日)の期間でお歳暮ギフトの販売を致します。

大人気のドレッシングの詰め合わせやリニューアルしたレトルトカレーをはじめ、冷凍商品では水俣のモンヴェール農山の豚肉加工品の詰め合わせや当店オリジナルのピザなども取り揃えております。

毎年ご好評のお正月に欠かせない「福田病院母と子の農園」米使用の餅の詰め合わせもご用意しています。ただし、ご注文締切りは12月10日(水)まで、12月17日(水)以降の受け渡しとさせていただきますのでご注意ください。

クリスマスは恒例のケーキやシュトーレンや手作りの焼きたてのピザも販売します。

シュトーレンはコアラ工房のパテシエ手作りので毎年たくさんの方にご注文頂いております。冬の贈り物はぜひ、「プラザナチュラル」の商品をご利用下さい。

自然食品の店
「プラザナチュラル」から

お歳暮ギフトのご案内



お問い合わせは、福田病院1F 自然食品の店「プラザナチュラル」 TEL・FAX 096-322-9278

年末年始休診のお知らせ

| | | | | |
|---------|------|--------|-----|------|
| 12/30 火 | 31 水 | 1/ 1 木 | 2 金 | 3 土 |
| 通常通り | 休 診 | 休 診 | 休 診 | 通常通り |

社会医療法人 愛育会
福田病院

当院のこと、ママに役立つこと。
情報はこちらから。

最新ブラウザを推奨します。
ios(safari)
Android(Chrome)

パスワード
5497
当パスワードは、2025年9月～
2025年12月末迄有効です。
※パスワードは定期的
に変更になります。
ご注意ください。

最新のブラウザを推奨します。
ios(safari)
Android(Chrome)

※画像はイメージです

個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル郵送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部

KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話 (096) 322-2995
https://www.fukuda-hp.or.jp
info@fukuda-hp.or.jp

愛育会 福田病院
第485号 毎月1回 1日発行

コアラ ジャーナル

KOALA JOURNAL

お産について学ぶ

副病院長 福田 曜子

お産の方法には様々な選択肢があり、大きく分けて経膣分娩と帝王切開の2つがあります。

帝王切開は、医学的に必要性がある場合に手術でお腹と子宮を切開して赤ちゃんを取り出す出産方法です。妊娠中の検査において、胎盤が子宮口にかかる前置胎盤や、赤ちゃんの頭がおかあさんの骨盤より大きい児頭骨盤不均衡、双胎以上の多胎妊娠、逆子など経膣分娩が難しいと判断された場合に、計画的に行う予定帝王切開と、経膣分娩を予定していても、赤ちゃんの心拍数が下がったり、おかあさんの状態が悪くなったりして、早急に赤ちゃんを取り出す必要がある緊急帝王切開があります。

経膣分娩は、産道を通して膣から赤ちゃんが生まれる方法で、妊娠の経過に問題がなければ、大部分の人は自然に陣痛を待って、お産の流れにそって自分の力で経膣分娩することができます。経膣分娩でも、一般的な分娩台で仰向けの姿勢で出産をする普通分

娩、座った姿勢で出産をする座位分娩、陣痛中も産むときも楽で自由な姿勢で分娩するフリースタイル分娩や、呼吸法で心身をリラックスさせるラマーズ法、イメージトレーニングで精神を安定させるソフフロジなど、分娩姿勢や呼吸法を選択する自然分娩がある一方、医療処置を行う、無痛分娩、計画分娩という分娩もあります。また、これらの経膣分娩の中にも、分娩誘発剤を使用したり、吸引分娩、鉗子分娩といった医療介入が必要になるものもあります。

2024年、当院の分娩総数は3833件(出産総数3899名)で、自然分娩が1365件、無痛分娩が1403件、帝王切開が1060件でした。近年、多くの病院やクリニックで行われるようになった無痛分娩ですが、厚生労働省の調査によると、2023年、日本での無痛分娩の割合は、13.8%であり、欧米で8割以上が無痛分娩を行っているのに対し、日本ではまだまだ多くありません。これは、無痛分娩の希望者が増えている一方で、病院側の供給が追いついていなかったり、無痛分娩が自費診療のため、妊婦さんの負担が大きかったりするためだと

思われます。無痛分娩は、通常の自然分娩に医療介入をすることになり、そのため、専門的な麻酔の技術や知識が必要となります。日本では、産科麻酔を専門とする医師が少ないため供給が追いつかないという状況です。それが原因で、都市部では多く行われる無痛分娩も地方では選択肢すらないというのが現実です。また、自費診療のため、地域や病院によっても費用がバラバラという状況です。東京では、2025年10月から無痛分娩の費用の助成が始まりましたが、全国的にはまだまだ多くの地域で患者様に負担がかかります。

分娩も多様化して、様々な方法が選べるようになりましたが、安全を優先しつつ、納得のいく分娩を考えることが大切だと思います。そのために、私自身も妊婦さんの声を聞き、安全なお産を提供できるよう、来年も努力を続けたいと思います。



当院の受診は完全予約制です

【予約方法】※小児科を除く

① 予約システムにて予約
下記のQRコードよりご利用ください

② 1階 外来タッチパネル
予約システムにて予約

③ 4階 予約センター
窓口にて予約

iPhoneの方はこちら

Androidの方はこちら

※ 予約時間は、再来受付機で受付をしていただく時間です。
診療時間ではありません。20分以上遅れると予約外となります。

※ 出血・腹痛・破水等、急患はこの限りではありません。
ご相談がある場合はご連絡ください。

080-8086-5529
または 080-8921-7181
(日祝除く9:00～17:00)

※ 初めてのの方は、予約センターへお電話ください

福田病院 代表電話 096-322-2995



KOALA JOURNAL